改修すると船は益々多く集

底、とくに歩行者の交通地から交通事故防止の徹

横断中のものであり、こ歩行者事故の大半は道路

かなり事故発生の要因と

自転車の乗り方を習慣づ

けることを念頭に指導す

行を確保するだけにとど

その場限りの安全な通

めることなく、

正しい歩行、

正し

事故の絶滅を目標として

りである。そこで同じ数百 どころか益々多くなるば まって来て海難事故は減る

の雇主、その他道路交通 すべての歩行者、運転者

に関係ある者や交通安全

そこで事故防止をただ運

いる実情である。

屈はあると思う。私はかっ

だろうか、皆それぞれに理

このことは一体誰の責任

当時の大蔵大臣田中角栄さ て新産都市指定運動のとき

んに面接したとき、田中大

するため、本運動にご協力

をお願いします

運動の目的

って悲惨な交通事故をなく

ですが、今後村民一丸とな 東郷村では大体横ばい状態

(6)

進

射テー

テープのはりつけの推

進

重点事項の実施要領 歩行者の正しい横断の

万等を指導してほしい。

(5) 交通安全施設の整備促

臣から次の様なことを聞い

事故をなくするため、「横浜や神戸の港での 円の金を使って港を

兄弟が用件で出かける、旅行をする」「親 がしてくる。「子供が学校

発生の状況を見ても、今年

歩行者の正しい横断の

一月から八月までに

三五二件

(2)

こどもの交通安全の確

励行

が先に案ぜられる状態であ よりも交通事故の心配の方をする」勉強や用件のこと

いやな世の中である。

型と何れも増加しています。 角傷者 三八七名で昨年 の 角傷者 三八七名で昨年 の のでは、 のでは、

(3)

自転車の正しい通行の

保

励行

て海難事故を少しでも少

思想の周知徹底を図り、

い交通ルールの実施

なく、歩行者自ら事故防

転者だけにゆだねること

を横断する場合、自ら道

止につとめなければなら

りなさい

と通してやるこ

を見たら赤信号と思っ

けるとともに、

道路交通環境の整備改善

家庭に持込まれるか判らな **とが何時私共の人生に、** っているとしか思えない。

とになりました。自動車と二、期間 電安全運動が行なわれることする。

今年も全国一斉に秋の交

等を促進することを目的

||実施に

ともに交通事故もますます

十月十一日から

十月二十日まで

きじっとしていられない気

い状態であることを思うと

生が毎時いや毎秒日本の何しい、なさけない事件の発

全国交通安全運

処かで発生していると思う

とき、私共の社会は何か狂

失われ、或いは不具の体と

はいうに及ばず尊い人命が

って多数の重軽傷者の発生

飛行機等の事故によ

う。汽船、汽車、電車、自交通事故の問題であると思

ろしさを感じているものは 私達が一番身近に極めて恐

らなければならない、恐ろなって一生不幸な人生を送

状態にしている問題の中で

## 交通安全旬間によせて

交通安全協会東郷村支部長

松

·日私共の生活を不安な | その新しい港作り、都作り | 以て果すようその姿勢を正 認して、その果さなければ る。 ないことは考えてみると数 法等についても一歩でも二度りなくあるが、私はその 歩でも交通安全が保たれるでとよりも先づ国民全体が よう地道に各関係者の一段で通事故の恐ろしさを再確 の努力をこい願う次第であると数 法等についても一歩でも二 国や県でやらなければなら ならない責任を自ら責任を 認して、その果さなければ 交通事故を少なくするため には交通施設の整備を初め が新産都市作りである」と。 。 すにあると思う。特に交通 物選定や技術の向上には特の 機関を運転する運転者の人

昭和43年10月5日 発行所 宮崎県東臼杵郡 運郷村役 場 も運転者には責任はない して自動車にはねられて 離が長くなることから非 と、危険にさらされる距 険です。斜めに横断する 直ぐ急いで横断するこ こと。このようなことを たり、斜め横断は大変危 と。急に道路に飛び出し の安全を確かめてから真 必す一度とまって、 から急に飛び出さな す一度とまって、左右 後の方が見えないこ かげや家のか

歩行者は一秒間に一メー 間に、自動車は八五メー 秒間に十七メートル進み 時速六〇Kの自動車は一 てから横断することが大 をあげて自動車が停まっ るときは、自動車が行き ますので、歩行者が五メ トルか一・三メー 過ぎてから横断するか手 ル先からくる自動車があ トルの道路を横断する で、四、五〇メー 急に停まれな 導監督の徹底が望まし家に居るときの家庭の指 日曜、祭日など家庭に居 から帰ってからの事故、 つけ保護者に注意すると るときの事故が多い。 子供の交通事故は学校

が停まったら遠慮せず急 までもまごまごしている と運転者の迷わくになり いで横断すること。 横断歩道を横断しよう ルも飛んできます。 何われる。事故の起きる 道以外進ぶところがないと云う人 は子供の遊び場も保護者 なが本当に真剣に考えれ ると一人も子供の姿は見 の監護も行き届くことが えなくなる。これはみん で子供の交通事故が起こ がいるが、一度その場所

二、子供の交通安全の確保 断、正しい身転車の乗り態を知るとともに子供議 指導に参加し、交通の実の人が登下校時の子供の A、青年協議会等すべて 会、学校、婦人会、PT 対策協議会、交通安全協 運動期間中は交通安全 ぶことは、現在の様に自 道のルール等も知らずに エ子供の自転車遊びは危 真に子への愛情があるな 動車通行量の多いときま 険です。まだ十分乗る能 前に考えてほしい。 さに自殺行為である。 もなくまして正しい交

並んで話しながら行くこではいけない、横に二台

自転車で横に二人並ん

動車に注意しながら曲り

きり手をあげ、前後の自

合もあることを知って責運転車には責任のない場 交通のルールも正しく身 動車にはねられた場合、 に道路下に飛び出して自 にり、小さな道路から急 につけてから道路に出す 運転者としては、子供 供の過失が大であり、 分乗れるようになり、 合図もせず右左に曲っ 分達同志で接触転倒し、 日向市でも若い女姓が二 交通の妨害になります。 れる危険があるとともに らついて自動車にはねら とはハンドルやペタル等 が接触して倒れたり、

のブレーキのレバーが一 はねられ、横腹に自転車 に ウ自転車のブレーキはよ 世の中には案外ブレーキ ーキのきかない自転車はている人がいます。ブレ のきかない自転車に乗っ く調整しておくこと。 ○なも突き刺さった事件

日本の人々は交通事故で、 くてたまらない。「交通」 が、どんなになげき、かな 少なくなってしまうかもし をつたえている。毎日、な一守らないのが、大きな原因 ん人かが交通事故でなくな ように交通事故のニュース 福瀬小六年 岩田勝己 テレビや新聞は、毎日の いる。このままでは、

や、事故にあった人の家族 レビに出てくる交通事故のれない。事故をおとした人 なくてすむだろう。よくテ くてたまらない。「交通事」である。いろいろなきまりレビで、見るたびに、悲し いで、とび出しているからしんでいるかを、映画やテ一通りに出る時、右左を見なし 原因は、小さい道から、大レビに出てくる交通事故の く、人々も悲しい思いをし ろうか。人々が正しくきま りを守れば、交通事故もな

学童はかく訴える 防止のため今直ちにはり

交通事故を なくそう 平和な日本になるのに。… たら、悲しいこともなく、 といつも思う

いる。

そして、車をうらむ人が でも、人間もわるい。車

も人間も気をつけていると

か。 それは、 自動車がふえ になっているのではないだ なぜ交通事故がおこるの 5. か。ほくたちはくる日も、通事故をなくそうではない よる全 くる日も、それをわがって 通安全

る。九州管区警察局調べに 宮崎だけでも八十八人 月十二日夜までにす 九州での交通事故死 ふえるばかりであ かわらず交通事故は 学校木村あつみ について との東郷村はど 事とは、おこらないでしょ い。
うんてんしゅさん、おねが 交通事とが、早く、 らない。 毎日、おこっている。 こう願っても、交通事こは そしたら、このこわい交通 ードを出さないで。 おさけをのまないで、

スピ

るかは知らないが自

ればいいのにな。

なくな

まりをまもって、交 いそうだ。 歩行する人もかなら 車にはねられた人は、かわっ、自動車を運転する つみもないのに死んで行く 行く。 交通事とはとてもこわい。 東郷小四年 奈須映子 詩

だから、自動車を運転する 人々はねがっているのだ。

生きていけるのを、

悲しい思いをしな

のように、交通事故をなく

交通事こ

しあわせだったかもしれなんか。 事故が 車などがおもだった。交通 るようになってからであ る。自動車などが、なかっ いろんなものが、走りまわ る年は のねが ものはなく、馬とか、人力 今の世の中は、交通事故 むか 世もすぎた。 いを、 ふえはじめたのも、 しは、自動車という くるのだろう。いったい、いつにな し、文化が進んで かなえてくれ う。 がこのことは歩行者にもそ 以上は車の場合を述べた

であろう、せめて東郷村だが、ますます事故がふえる けは事故をおこしてもらい これから行楽シーズンだ

歩行者とが守ってこそ初め を守っても仕方な 。いくら車だけ交通道徳 車と

停まったときを見計らっ ら歩く等、 で歩く子供、ふざけなが が大切です。 て通る時期を教えること と、自動車との距離等を 左を見てさー通りなさい 前に立って子供達に 止まって、手をあげて右 三人も四人も横に並 自転車で左、 三、自転車の正しい通行の 継続しましょう。 て横断させてから運転を どもを見たら必ず停止 うにしましょう。とくに 横断しようとしているこ 徐行あるいは一時停止し て子供の安全をまもるよ その動きに十分注意し

運転である昭和四二年中故の一〇・九%は酒よい

の後の安全施設整備の参

ょう。直ちに措置できな

いこともありますが、そ

飲酒運転の追放

す。今すぐなおしておいもできず大けがをしま

整備する外、気づいたや時には個人で自発的に

ことを県や市町村、警察 へ連絡するようにしまし

うすること

事故の中三四件、七、四における日向地区の交通

第127号

るだけでは正しい習慣は をしないものなど、発見 ル前から確実に手の合図 右折する場合三 したら遠慮なく呼びとめ い方法を指導するこ い。特にお年最りの自転にはねられる事故が多 自転車に乗る場合免許は 運転車も十分注意しまし 部で注意するとともに **車乗りについては家族全** 

コール中毒にかかり、安あれ、一時的に急性アル

飲酒すれば程度の差こそ

○は酒よい運転である

射テープのはりつけ促進

ヘルメットの着用と反

一輪車に乗った場合、

運動能力が低下し思わぬ 全運転に必要な判断力や

故の場合頭を打って重傷

せんが、二輪車の交通事

法律では義務づけていま ルメットをかぶることは

運転するところに危険が これ位は大丈夫と思って 事故を起こすのです。

それで安全運動の都度、

を負う場合が多いの

あるのです。

規を学ぶとともに正しく 因があるのです。自転車 視して生活できない現代 も道路交通法にある車両 交通法規を知らない。ま 人として、進んで交通法 家を一歩出れば交通を無 であり、交通法規を守る た知っていても守ろうと 致務があります。 しない、そこに事故の原 りません。そのため

交通事故はいつ起こるか

っている人は少ないよう その時ばかりで常にかぶ が行なわれていますが、 ヘルメットをかぶる運動

聞かなくなるのは、いつの

ことだろう。交通事故をど

ものだと考える人々

事故が起きるということは

ある。それにもかかわらず

わかっているはずで

んな簡単な心理ぐらい大人

して、この世から消

理解し守る精神が大切で

等打って重傷です。はっ 後からきた自動車にはね 他の場所で右に曲る場合 合図すること。自転車乗 りの事故は交さ点やその 右に曲るときは必ぜ三 昔のままと云うところが ます、しかし道路は依然 は日増しに多くなって の通り、自動車や運転者 テレビ等でご承知

ないようで協力下さい。

放防止はわれわれ自身の 備されません。しかし事 第の関係等でなかなか整

を自覚し、車を運転して きている人には酒を売ら 営業者の方も人命の尊さ 食堂や料理店、酒屋など が本当の愛情友情だと思 いる人には絶対酒は飲ま ましょう。また運転して ことを、この際堅く誓い 飲んだら絶対運転しない 交通安全施設の整備促

をつけている人でも事故か一○○円です。反射器を受けずにすみます。僅 あなたも交通事故の被害 後方からはつきり見えま い。反射テープをはりつけて下さ また自転車には必ず反射 す。運転者も早く発見す けると夜間九〇メート ることができて非常に助

りしめておきましょう。 ぶり、あごひもをしつ 合は必ずヘルメットをか めに二輪車を運転する場 わかりません。自分のた

こないのだ。 みんなむかし いかぎり、日本には平和は一たくな

少なくしようではありませ 少なくしようではありませ ある。人も車も互い て交通安全が成立するので に交通

こきているので る いのではないだろうか いる時がある。そうい よくわからないからだ ちばん多いのは、きま という気持ち 子ども連れのおかあ か心の中 れを

でない所をわたろうと はなれて、おうだんほ」らない。酒が、自分又は他 が、手をとらないで歩一反、無免許運転だというと もしも、親のそばをむ人の気持ちなんて、わか らどうなるだろう。 はねられて子どもが きかせると、よいと い子どもの交通事故。れていくのを見かけたこと 子どものおうだん もっときびしく

交通事故ということばを

一感じるのであろうか。スピ てもはなはだ無責任である のであってもやはり魅力を 人の命、一生を左右するも なければならない。 と思う。たとえどんな理由 と。私に言はせれば酒を飲 ード違反、無免許運転にし にせよ守るべきことは守ら でもと

トラックがトラックに引いたり、おしりのこわれ いたり、 り、飲酒運転、スピード違 がある。 動車が田んぼに昼寝をして 事故の多くの原因はやは

三年度東郷村農業共済事議案第四十二号 昭和四十

業特別会計補正予算。

続で公正証書にするか大体を証明しなければなりませ

公正証書は法律に基づ

どういうことをどんな手

のことを書いてみますが、

しいことは近くの公証人

を守る義務がありますので

は取扱った事件につき秘密

所の判決が確定した場合と

同様の段階にあるものとい

役場でお聞き下さい。

でお聞き下さい。相談 書ですからその証明力は公いことは近くの公証人 いて公証人がつくった公文

## Wester Wilders 九月定例村議会報告

住民課長

TO WINDS HER CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR OF THE

十二日招集され、 間で次の事件が審議され何 れも原案どおり可決されま 一二日招集され、会期二日村議会九月定例会は九月 問 最近交通が便利になっ 区内に在住せず遠く延岡 た関係等で、教師が学校

議案第三十七号 宮崎県旧 議案第三十六号 東郷村税 議案第三十九号 議案第三十八号 条例の一部を改正する条 管理組合規約の変更につ 三年度東郷村一般会計補 町村職員恩給組合、資産 村道路線 昭和四十 る、一般の教員でなく教あたりから通勤してい 出している学校があるが の様に指導しているか。 頭等で通勤している者も たすと思う、この予算に PTAの活動に支障をき 費にPTAの予算から支 教育長はこれについてど 立派な教育が出来るか、 等を承知せずに果たして あるが、児童の家庭状況 次に学校の便所汲取り

教育長 教員の通勤につい 提出されたのみ許可してい旨の副申がつけられて について通勤して支障な ない。校長からその願いては強制することが出来 いてどうか。

議案第四十一号 昭和四十

三年度東郷村簡易水道事

特別会計補正予算。

議案第四十号 昭和四十三

年度東郷村国民健康保険

話し合いをしてみたい。 ては校長からの予算要求 便所の汲取り費につい

その問答の要旨は次のとお一

質問が行なわれましたが、

開会当日午後一時から一般

業特別会計補正予算。

午後東郷小学校に於て役関問八月三十一日土曜日 場職員のソフトボール大 会が開催されたようであ がとりあげられて検討さ 役員等で教育懇談会が催 る。当日午後役場にお る、これでよいと考えら 出席したことは遺憾であ 席しソフトボール大会に 任ある村長がその会に欠 れたのであるが、最も責 され、極めて重要な問題 ては学校長、各種団体の 問

あるらしいが、一般父兄 も検討せずに署名する場 も検討せずに署名する場 中学校二十一時間授業と 動と思うが署名運動をしが家庭を訪問して組合活 すると 容に小学校週二十四時間 次に東郷小学校の教師

万別であります。近頃は自ないので、自分の意思を表産管理等契約の種類は干差 考えを表明しなければなら定・相殺・求償権履行・財 直接公証人の面前で自分の渡・雇傭・請負・地上権設 ないことは、遺言は本人が

方法だと思います。近頃の方法だと思います。近頃の それで元気な間に遺言証書

在について

地 延岡公正殳易 延岡市新小路一丁目八番 都城市早鈴町十五番街区 宮崎公証人合同役場 それによってお互いの向上することが進歩的な態度で いときは訴訟によらなくて 互いに誠実に約束を履行

契約を証書にすることがでしない限りいろいろな形の公正証書では法律に違反 約の公正証書も相当にあり動車事故による損害賠償契

いては公正証書によれお の、忍手続を受けなければ 免寒、営業、立木、家畜、 きますが方式がむつかしい る器、船舶、自動車、有価 す。遺言も私署証書でもで 面器、船舶、自動車、有価 す。遺言も私署証書でもで 面書、船舶、自動車、有価 す。遺言も私署証書でもで 面書、 とが最も望まし いことで

が病床に出向いて証書をつ 尚更のことです。 本人が病気のため公証役

宮崎市宮田町四番五号

押えることができます。

公証早

わ

カン

り

三、契約のいろいろ 発展も期待されるでしょ

が、公証人が依頼者に頼まかとよく人に聞かれます。

二、証書はすべて公正証書 りません。心配せずに相談

公正証書とは

(宮崎県公証人会)

公正証書は確実な証拠力の

書といってそれなりに証拠

となる効力があります。

も契約は公正証書にしたい いを避けるためには是非と

から否認された場合は別の

方法でその真正であること

書を公正証書とい

います。

られますが、それは私署証がお互いの間で契約書をつくいる。

れ法律に基づいてつくる証

五、その他

りません。

迄五百円、百万円迄干二百 七、現在の公証人役場の所 万円迄三千五百円、千万円 五百万円迄二千四百円、千 円、二百万円迄千七百円、 に五百円加算されます。な 以上は五百万円を超すごと の貼用を必用とします。 お、印紙税法に基づき印紙

教育長 一昨年十月二十一 じている。何成本県がこが昨年は僅か一千人に減 には五千人が参加してい出しており、昨年の斗争 日の教職員の斗争で本県 がなされることになるの来、加入しておけば補償 でこれが 月たてば共済に加入が出

る程度である。路面が悪

仕作業で補修して

舟の危険が理由でウ

が本件につい

必罰の方針でのぞみたい 業者に対しては断固信賞

校に委託児 変 で 委託 ドレーンで 部落の子供は 皆田ノ 出席して挨拶をし教育懇談会に出席の予定で助役 を村長代理として懇談会 に出席させた次第である が、当日職員の参集に時 が、当日職員の参集に時 村なくなり、やむなく欠 村長職員と年一回の親睦 れるか。 フトボール大会であり、 困っているが水道工事の 施工はどのようになって 行事として計画されたソ いるの 次に越表小学校は水に 民間放送の見通しはどう
改正の考えはないか、又
改正の考えはないか、又 対策について、現在共同 恵をうけない聴難地域の 際に問題となったこの恩 熊山のテレビ塔建設の ンテナを施設している

る、内

村長 テレビ塔の恩恵に浴 しない地域のそうした施 てほしい。でもあれば示して説明し 配である、パンフレットは子供の教育上非常に心

> 長、PTA会長、又は教 求められる場合は必ず校

場合は教科担任となって

となっている、中学校の

る。小学校も体育・音楽

二十~二十四時間位にな いるのでその授業時間は

もっと啓蒙しなければなりが末端に徹底していない うに注意し指導している 育長によく聞いてするよ

示することのできない重病 人等では遺言できません。 ただ注意しなければなら

額されていると聞いてい が改正され二○・二%増 を ないか、勿論部長、団員 の報酬は昨年に比して増 の報酬は昨年に出るが出動手当 である、これが増額の考 団員の待遇改善としてのるが、これは非常勤消防 どのような計画か。 ついて、本年度の地方交 が一日百円で極めて僅少 次に消防団員の待遇に

ならば、相手方が履行しな | 確定しておくことが必要で | り指名された遺言執行者が | は委任状を出さなければなば金銭支払関係の公正証書 | 互いの権利義務をはっきり | なりません。公止証書によ | 代理人で証書をつくる場合 も直ちに相手方の財産を差 の貸借・土地建物動産の賃 届、財産配分登記手続等を 六、手数料について 権設定・贈与交換・代物 貸借・信託譲渡による担保 ありましょう。その他金銭 その内容に基づいて相続 弁済・寄託・組合・債権譲

行ないますので安心してよ

料はは次のとおりです。 くすることも、高くするこで定めてありそれよりも安 ともできませんが基本手数 契約の目的価格が十万円 公証手続の手数料は法律

を業課長 仔牛の輸送につ れないと思うがどうか。 合いの場を持ち説得して ゆかなければ正常化は図 対して現在のところ救済るが、輸送途中の災害に 車を借上げて実施してい の方法がない、生後六ケ 岡に集中しており農協の

そうした教育に対しては には方法がないと思う、 い。結局教師の良識以外 も犬の遠吠えで効果はな うように要望する。 方法にもって行ってもら 協、畜連とも話し合い何 まま補修のされてないも があり重量制限がされた のがあるが、このままに いうような牛については していては危険である。 村道中老朽危険な橋梁 又

村長 舗装がなされている。狭 場所によってはそのまま 西は急カーブ等が多いが進まない、特に東郷橋以 日向下三ケ線県道は ついてどう考える 配されるが、この改 増と考え合せ事故等 ており将来の交通量 ところもそのままに

主要県道に認定されてい ような消防活動が出来る 又村民の信頼出来る 指摘のように交通事 努力している。 危険が考えられる所 部落民が年一~二回 されたためしがな は村道とは名のみ補 村道下村宮ケ原ウト に土木事務所にも要 かに改良がなされる 分にある、出来るだ に十分検討してゆき 建 事実を正したところ、社 変いのある行動があった がので早速社長を呼びその ので早速社長を呼びその せている。大谷前田 様な不正を行なうような 入れているのであって、 責任者がなく某業者の長 判定し、その能力に適応 設課長 業者の指名にあ 及出来なかった、今後左 であったのでそれ以上追 ということで本人にも聞 下請に出して 男を現場責任者として雇 長は工事量が多くて現場 た工事に指名入札をさ たところ、同様の返答 括下請に出して いるのでな

思っている。 来次第工事にかかりた 話で決定した旨の連絡を 上京もし折衝を続けて来 ては補助枠の関係で再三 たが県から九月十日に電 水道事業につい の件で解決がついていないが、何れにしても調整の件で解決がついていない。 な施策をして均衡のとれい地域については文化的 ばならないと考えていを構ずるようにしなけれ いと考えている。民放に る。又これを必要としな た行政を行なってゆきた

教育長 署名運動のことに おそらく学校としても知らないものと思う、早速らないものと思う、早速のはい。八月八日東郷小学校主催で 会をもっているがそのよっい。毎月校長、教頭とのついては承知していな うな話は聞いていない。 現出来るように努力した らないと思うが各位の協

> ば時間は減ることになる ており、これを実施すれ理科等の専任制が言われ

も十月八日に斗争が計画 憾に堪えない。愈々本年

がそのねらいではないか

一丸となってこれが対策で数力中である。特に本に努力中である。特に本

が宮崎におかれるとの話

もあるが、若しそれだと

れば日教組のかみ合せ

村

が、そうして職員の増員

でいる。こうした署名を もり説明してほしいと言 ったところ、教師は引き ったところ、教師は引き の母親がその内容をはっ 子供の指導者の会が東郷 中の屋体で催された際、 中の屋体で催された際、 教育長 授業時間は小学校 再問 聞いていなければや 小学校二十四時間、中学 写して出してほしい。又 写して出してほしい。又 の時間で学力の向上は十 力を願いたい。 業の説明を願いたい。 分であるか、各学年の授 むを得ないが、事実であ

問 畜産振興は本村として ではないか。 いるが、PTAの会員が 送に必配がある。農協と が現在のような交通戦争 も最も重要な問題である いていろいろ論議されて も相談してこの災害補償 の時代に於ては仔牛の輸 次に教育の正常化につ

> としても七日に校長会を に最も心配している、

年二十六時間、三年二十

五年、六年とも三十三時

化、正常化と叫んでみて 会のこの問題のあり方に 識しているか、私は認識 日教組の又県村教育委員 していないと考えてい ついて果たして十分に認 画しており万全を期する 八日に教務主任会、二十開き、十四日教頭会、十 て話し合っているが納得 日にPTA会長の会を計 のように教師と膝を交え く努力中である。指摘

の人件費の増という

ものだけではない、

後二~三ヶ月で六ヶ月と要望 仔牛の輸送について よろしく御協力を願いた ある。各位におかれても してくれないのが実情で

県道 て今朝程説明があったが 県道の舗装等につい の改修は遅々として

し活動がし易いよう 路線をパトロールしてい 計画があるなら是非この 関問 四十一年度から継続 来ないことになっている 聞くが、県の約款では出 前田線の工事は請負者が な措置を講じているのか てあると思うがどのよう の約款によってとり決め と思う、村もおそらく県 れている大谷 いると

## 相談週間のお知らせ になってお世話 「これは困っ

政監察局の役目です。 相談制度を広く国民の皆さ をするのが行政相談員と行 というとき親身 各種行事を行なうことになかして欲しい」 談週間」と定め全国一斉に た役所でなんと 日までの一週間を「行政相

| 「 | 表記では、 | 表記では、 | 表記では、 | 表記では、 | 表記では、 | 本記では、 | 一、 | 一、 | 本記での、 | 本記で

んに知っていただくため、一ことでも結構ですから遠慮

一今年も十月十四日から二十 りました。当村では行政相

十月十八日九時より

時巡回相談場所及び日 にあっせんしてもらえま 下さい、相談は無料で親切なく、気軽に相談においで 十月十六日九時より 十五時まで

の際要望しておきた

十五時まで
坪谷昌福寺 中央公民館 村長 老朽橋梁の補修につ

総務課 ないが緊急の度合等十分いうことは財政的に出来 考えている。現在木橋が を予定し、十月に入札を川崎、轟、赤井笠の四橋 に検討して順次補修して たように、本年度は坪谷 いては当初予算で説明し 二十五橋ある、一挙にと

設でもよいのではないのではない

とが理由であるけれども

に巨額の費用を要するこ

設でもよい

0

ではな

まない、勿論それは工事

橋にしても遅々として進

も考えられる。仮称福瀬

それだけ村の経済の発展

費を村の土木費に使えば

通学している、

この委託

郡の総務課長会で検討さ町村の状況等も調査して れ予算に計上されたもの 税が増額されたのは団と思う、また地方交付に応えなければならないの団体であり、十分それ であり奉仕的に地域住民て改善したいが義勇消防 であるがやはり他町 今後も十分に検討し 出動手当についても 命、財産を守る唯一 村長最近の交通網の発達 村道の 住民は考えてい か、そういうことを地域 る。

路の実態を把握しなけれ は事実で、私も地方開発 関心が高まって来たこと により村民の道路に対す で、学校等の問題もありて貰えるようになったの 中央に於ても認識をもつ 称福瀬橋についても最近 の整備を重要施策として に重要な関連をもつ道路 分今後も努力してゆき いる次第である。 の次第である。仮 いと考えて近く